

山 海 森 星 湖 雲海

春夏に
行くべき、

絶景宿

森を眺めるツリーハウス、海×現代アートの実日常…

うらかな陽光と樹々の芽吹き… 大自然が一段と美しさを増す
季節の到来。今度の滞在は極上の絶景とともに過ごせる宿へ出かけよう。
春夏の爽快な景色に抱かれた悦楽の時間に没入のひとときを。

構成・取材・文 / とがみ淳志(日本旅のペンクラブ)、馬場嘉代子 撮影 / 今井聡志

※記載している宿泊料金は、特に断りのない限り、平日大人2名1室利用時の1名料金で税金(消費税8%)、温泉の場合は入湯税とサービス料を含みます。
※料理などは季節や天候によって変更になる場合があります。
※UesAnetが表示されている宿は「じゃらんnet」より予約が可能です。
※電話予約の際は「じゃらん大人のちよと賢沢」2018-2019春夏号を見たりひと語りください。

「はなまり」の水鏡テラス。
円形ソファに座れば芦ノ湖
にふわりと浮かんだような
感覚にPOO

春夏に行くべき、絶景宿



足湯カウンターからは真正面に芦ノ湖を望む最高のロケーション。桃源台港が近いので、湖をゆったりと進む遊覧船の姿も。夕景も格別。

水盤テラス越しの緑に映える 紺碧の芦ノ湖を望む。

神奈川県・箱根 箱根・芦ノ湖 はなをり

箱根の山々の稜線に芦ノ湖と空のブルーが呼応して絶景を成す。名湯が湧く足湯カウンターで絶景を独占



箱根の地ビール「九頭龍麦酒」。絶景のおともに

右 夜はキャンドルの灯に彩られ、静けさと異質な表情を見せるテラス。好みのドリンク片手に語り合いを。左 宿舎から桃源台港は徒歩すぐ。遊覧船に乗れば芦ノ湖上から富士山も望める。



ゲストを貴賓先に出迎えてくれるロビー。全面ガラス窓からテラスと芦ノ湖のパノラマを望む

玄 関の扉を開けロビーに足を踏み入れると、真つ先に飛び込んできたのは鮮やかな青と緑の光景だった。目の前にはスクリーンのごとく広がる芦ノ湖の姿。壮大な眺めに思わず歩を止めて、見惚れる。チェックイン前から早くも圧倒されてしまった。
2017年夏、日本有数の温泉地・箱根に誕生した「箱根・芦ノ湖 はなをり」。風光明媚な芦ノ湖のほとりに佇む絶好のロケーションだ。直に絶景に触れたくてロビーからテラスへ。山形ソファが配された水盤テラスと足湯カウンターでのんびり緑と青の絶景に浸る。湖畔ならではの澄んだ空気と渡る風に包まれ芦ノ湖と一体になっているような感覚に。陽光に焔めく水を湛えた湖に時折行き交う遊覧船……。時とともに移ろう雄大な眺めはいつまでも見飽きることはない。



窓下の突き当りや途中にガラス窓を設けて箱根の森や湖を絵画のごとく演出。客室へと向かう道のりもほっと心穏む

テラスから眼下に芦ノ湖を望む湖畔側和洋室。客室は全154室で客室露天風呂付き和洋室から洋室まで6タイプ



左：季節のおすすめの逸品を出立立て味わう。下：好みの小鉢を箱の中に盛り合わせ自分仕立ての献立を作る遊び心に重んじた八寸小鉢は16種から自由に選べる

ダ イナミツな景色はこのロビーだけに留まらない。テラスで存分に

寛いだ後は宿自慢の露天風呂へ。「四季の露天風呂棚湯」は芦ノ湖ビューと庭園ビューそれぞれ異なる絶景を満喫できる湯処だ（夜・朝で男女入替）。柔らかな良泉が満ちる湯船に身を委ねれば視界の先には芦ノ湖と箱根外輪山が。抜群の開放感に手足を伸ばしてゆるりと寛ぐ。芦ノ

湖から吹く爽やかな風が何とも心地よく、つつい長湯をしてみようになる。

夕食はブッフエタイニングで。二十四節気を意識し旬の食材を取り入れた料理長渾身の逸品がずらりと並ぶ。徐々に暮れゆく美しい湖を眺めて美食に浸る幸せ。明朝の芦ノ湖はまた違った表情を見せてくれるだろうか。絶景とともに過ごす贅沢な夜が静かに更けていく。



芦ノ湖を見晴らす開放的なダイニング。見た目にも美しい料理が揃う

箱根芦ノ湖 はなをり

湖畔の豊かな自然も堪能できる芦ノ湖ビューの露天風呂。肌触り柔らかな湯

眺望と箱根の名湯に
浸る至福のひとつとき。

絶景ポイント
「四季の露天風呂棚湯」芦ノ湖ビューは雄大な芦ノ湖の景色を間近に眺める。爽快な昼と神秘的な夕刻、一夜と時間を変えて愉しみたい。

右：湯船の底にさり気なくあしらわれている花柄のタイルを発見。左：季節ごとの風情が感じられる庭園ビューの露天風呂。客湯でゆたり寛いで

